

報道関係各位

株式会社 U B I C
代表取締役社長 守本正宏
東京都港区港南 2-12-23
(コード番号：2158 東証マザーズ)
(NASDAQ ティッカーシンボル：UBIC)

アジアのリーディングテクノロジー企業が国際知財訴訟におけるUBIC CJK TAR
(Advanced Predictive Coding)の優位性を実証
- Asia eDiscovery Exchangeレポートより -

戦略的な国際訴訟対応のためのソリューションを提供する株式会社 UBIC（本社：東京都港区、代表取締役社長：守本 正宏、以下 UBIC）は、独自開発した Advanced Predictive Coding を実装した CJK TAR がアジアのリーディングテクノロジー企業の国際知財訴訟案件の eDiscovery ツールとして採用され、eDiscovery の工程の中で最も時間とコストがかかるレビュー（文書閲覧工程）において大幅なコストの削減を実現したことを発表します。

6月19日に香港で開催された Asia eDiscovery Exchange において「Case Study: Dynamics of Multi-Lingual eDiscovery and Predictive Coding for Cross Border Legal Case」というパネルディスカッションが行われました。本ディスカッションでは主に基本的な Predictive Coding のワークフローの説明と CJK (Chinese, Japanese, Korean) 言語の特異性、さらに CJK 言語の文字化けを回避するためにはそれらに特有の文字コードを正しく分析し、処理する必要がある等、いくつかの重要なポイントが議論され、来場者の理解が得られました。

次に実際の国際知財訴訟案件の Predictive Coding の使用事例に関する議論に移行し、UBIC の CJK TAR が実案件で使用され、まずは機密文書や秘匿特権に関わる可能性のある文書を特定、抽出し、さらにレビューすべき文書の優先順位を付けることによってレビュー時間とコストを大幅に削減することが出来たと発表されました。本案件はアジア言語を含む複数の言語を処理しなければならない困難なものでありましたが、CJK TAR という革新的な技術を使用することによってレビューの工程や予算を効率的に管理することが出来ました。

本事例に関しては eDiscovery Journal の Asian Dawn for eDiscovery - Part 2 - Back from China という記事 (<http://ediscoveryjournal.com/2013/06/asian-dawn-for-ediscovery-part-2-back-from-china/>) に掲載されています。

【CJK TAR について】

CJK TAR はアジア言語処理に優れる Technology Assisted Review を表します。アジア特有の文字コードの処理は、UBIC が他社に先駆けて対応しています。CJK TAR は UBIC が独自開発した eDiscovery ツール「Lit i View」に搭載されています。



【UBICについて】

代表取締役社長：守本 正宏 東京都港区港南 2-12-23

URL: <http://www.ubic.co.jp/>

株式会社 UBIC は、国際的カルテル調査や連邦海外腐敗行為防止法（FCPA）に関連する調査、知財訴訟、PL 訴訟などで要求される電子データの証拠保全及び調査・分析を行う e ディスカバリ事業（電子証拠開示支援事業）のほか、電子データ中心の調査を行なうコンピュータフォレンジック調査サービスを提供する、リーガルテクノロジー総合企業。アジア言語対応能力では世界最高水準の技術と、アジア圏最大の処理能力を有するラボを保有。2007 年 12 月米国子会社を設立。アジア・米国双方からアジア企業関連の訴訟支援を実施。2009 年末には企業内でも国際訴訟における電子証拠開示が可能な電子証拠開示支援システム「Lit i View」（リット・アイ・ビュー）を自社開発し、2011 年 10 月からはクラウドサービスとして「UBIC リーガルクラウドサービス」の提供を開始。また、2012 年 3 月に、アジア言語に対応した Predictive Coding（プレディクティブ・コーディング）技術を世界で初めて独自開発し、実用化に成功。

2003 年 8 月 8 日設立。2007 年 6 月 26 日東証マザーズ上場。2013 年 5 月 16 日 NASDAQ 上場。資本金 1,095,358,941 円（2013 年 06 月 30 日現在）。

<本件に関するお問合せ先>

株式会社 UBIC マーケティング部 TEL: 03-5463-6344 FAX: 03-5463-6345